

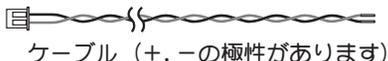
# CA-RVIN-700 外部電圧入力ケーブル

テレメトリー機能付受信機の外部電圧測定入力ポートと電圧を計りたいバッテリーを接続するためのケーブルです。

※取付にはんだ付けが必要です。

この製品は外部電圧測定入力ポートのある Futaba 製テレメトリー機能付きの受信機に対応します。

## 付属部品



ケーブル (+、-の極性があります)

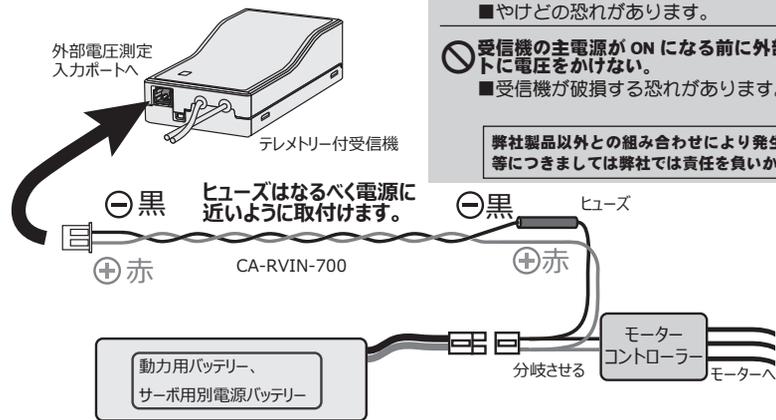


ヒューズ (極性はありません)



熱収縮チューブ

## 接続方法



対応電圧 70V 以下

## 取付説明書

このたびは外部電圧入力ケーブル CA-RVIN-700をお買い上げいただきありがとうございます。

このケーブルは、テレメトリーシステム専用で、電圧を計りたいバッテリー（動力用バッテリー、サーボ用別電源など）と受信機を接続し電圧を測定するためのケーブルです。

**⚠** ご使用の前に必ず本書をお読みください。本書はいつでも活用できるように大切に保管してください。

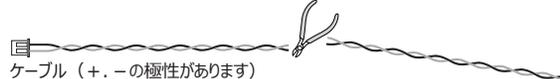
### ⚠警告

- ⊘ ショート、逆接続しない。  
■爆発、発火、焼損、火事になる危険があります。
- ⊘ バッテリーの端子には直接さわらない。  
■感電する危険があります。
- ⊘ 70 V を超える電圧のバッテリーを接続しない。  
■爆発、発火、焼損、火事になる危険があります。
- ⊘ はんだ付けした箇所は絶縁加工する。  
■飛行中に接触してショートするとコントロール不能で墜落する恐れがあります。
- ⊘ はんだ作業中はコテや配線に触れない。  
■やけどの恐れがあります。
- ⊘ はんだ作業中はバッテリーを絶対に接続しない。  
■爆発、発火、焼損、火事になる危険があります。
- ⊘ ドライヤー作業中は温風が体にあたらないようにする。高温部には触れない。  
■やけどの恐れがあります。
- ⊘ 受信機の主電源が ON になる前に外部電圧測定ポートに電圧をかけない。  
■受信機が破損する恐れがあります。

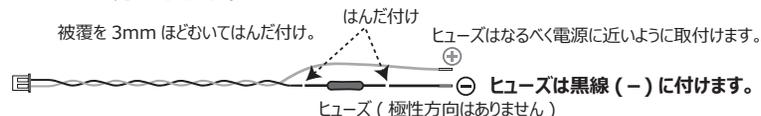
弊社製品以外との組み合わせにより発生した損害等につきましては弊社では責任を負いかねます。

## 取付け加工例

① ケーブルを必要な長さにカットします。

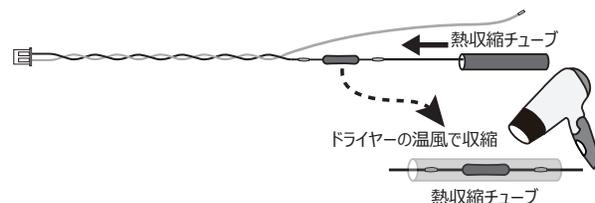


② さらに、黒 (-) 配線を 3cm ほどカットして被覆をむきヒューズをはんだ付けします。

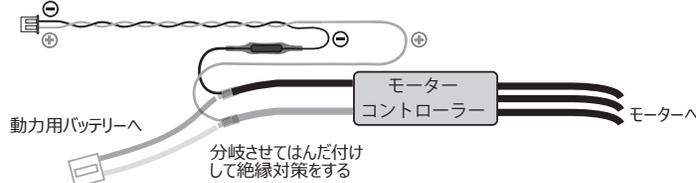


※ショート時にバッテリーを保護するため、ヒューズは電源に近い必要があります。

③ 絶縁のため、付属の熱収縮チューブをかぶせて、ドライヤーで収縮させます。



④ ケーブルを電圧の測定をしたい配線に接続します。動力用バッテリーの場合配線図を参考にモーターコントローラー側の配線を分岐させて接続します。



⑤ 取付けが完了したら送信機の説明書を参照し、送受信機の電源を入れ外部電圧が正しく表示されるか確認してください。

※ヒューズ切れで別途ヒューズを購入したい場合は、弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。

双葉電子工業株式会社 無線機器営業グループ  
TEL.(0475)32-6981  
〒 299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080

■双葉電子工業 (株) ラジコンカスタマーサービス  
TEL.(0475)32-4395  
〒 299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080